



2019年9月19日 第2389回例会  
9月第3例会

テーマ ROTARY: ROTARY CONNECTS THE WORLD

「ロータリーは世界をつなぐ」

本年度会長テーマ

「原点を確かめ、もっと親睦、もっと奉仕を！」

## 「基本的教育と識字率向上月間」「ロータリーの友月間」

### ◆ 会長時間 ◆

斉藤会長



今月第1例会で識字率の現状についてお話ししましたが、先日「日本の識字率は100%じゃない？男性教諭の実感」という気になる雑誌の記事を見つけましたので、ご紹介

したいと思います。

じわじわと広がる日本社会の格差ですが、それは教育にも多大な影響を与えているという内容です。「日本は識字率100%ではないのではないか」、関西の公立中学校で社会科を教える男性教諭Aさん(39)は、そんな疑問を持っているそうです。授業で生徒に教科書を音読させると、漢字をほとんど読み飛ばし、自分の住所も書くことができない。そんな生徒はクラスに1人、2人ではないそうです。

感じるのは、そうした生徒たちは生活保護を受けるなど貧しい家庭の子が多いということで、夜に親が家にいない子が多く、ひとり親で生活費を稼ぐために夜も働いているからとのこと。

「経済的に恵まれた家庭とは、本など周囲においてあるモノ、日常的に接する文字がまったく違う。文字をちゃんと読めないまま卒業しても、健全な社会人になるとは思えない。まさに負の連鎖です。」とAさんは言います。

この教諭が見ている世界は、特異なものではありません。生活保護を受けるなど、生活が困窮している家庭には、子どもが小中学校に通えるよう、学用品費や通学費、学校給食費を国や自治体が援

助しています。文部科学省の調べによると、こうした就学援助を受けている児童・生徒は、この15年間で倍増。2012年度は155万人に上り、公立学校の児童・生徒の15.64%を占めました。

家庭状況と学力の関係についての調査があります。文部科学省の「平成25年度全国学力・学習状況調査(きめ細かい調査)」の結果を活用して学力に影響を与える要因分析に関する調査研究では、小学6年生と中学3年生の保護者にアンケートし、親の学歴、家庭所得といった「社会経済的背景」と、全国学力・学習状況調査(全国学力テスト)における国語と算数・数学の成績との関係を分析しています。

結果は、社会経済的背景が高い児童・生徒の方が、各教科の平均正答率が高い傾向にありました。また、学習時間が長いと正答率が上がる傾向にあり、学力には児童・生徒の「努力」の効果も大きいことがわかりました。

しかし、学習時間の効果も不利な環境を克服するのには限界がありました。主に知識を問う「国語A」の正答率をみると、社会経済的背景が最も低い層で一日3時間以上学習した児童は平均58.9%だが、最も高い層の児童は全く勉強しなくても60.5%でした。分析したお茶の水女子大学の耳塚 寛明教授は「努力して追いつける差ではないとしたら、格差以外の何ものでもないですよ」と言っています。

教育先進国であるはずの日本ですが、格差社会が基本的教育にも影を落としていることに危機感を抱きました。(AERA 2015年2月23日号より引用)

## ☒ 物故会員に黙祷

広島RC 桐原 秀雄（きりはら ひでお）会員（㈱桐原容器工業所 代表取締役会長）が9月13日（金）午後4時過ぎに逝去されましたので、謹んでお知らせいたします。（享年90歳）

## ☒ 敬老の日（9月16日）に因んで7名に記念品贈呈

喜寿（77歳） 1942年生



坂田 恵希 君



松岡幹太郎 君



藤田 明信 君



岡野賢太郎 君

古希（70歳） 1949年生



木村 溝臣 君



浜田 広 君

還暦（60歳） 1959年生



新原 靖 君

## ● 会務報告

片山副幹事

※次週26日例会は会場が22階「ルミエール」となっておりますので、お間違えの無いようお願いいたします。

## ● 委員会報告

### ✳ プログラム・出席委員会

#### 出席報告 大本君

本 日（9月19日・木曜日）  
会員数 87名 出席者 74名  
欠席者 13名 ご来客 2名  
ご来賓 0名 ゲスト 0名  
計 76名  
前々回（9月5日・木曜日）  
出席率 100%



### ✳ ロータリー情報委員会 前橋委員長

#### ポリオ撲滅の現状について

今年、8月21日、ナイジェリアではポリオウィルスによる症例が最後に報告されてから3年が経過しました。これによって世界保健機構（WHO）がアフリカ地域全土をポリオフリーとして宣言する可能性が高まりました。

ナイジェリアでは長年、北部地方での情勢不安によりワクチンを届けることができない状況が続いていましたが、国内外からの資金協力、多くの医療従事者による尽力、そしてナイジェリア政府の理解によって予防接種戦略は確実に実を結びました。また、ナイジェリアのロータリー会員も政府への訴えかけや安全な水を危険な地域に運ぶといったような取り組みを行ってきました。

ロータリーはこれまで、ナイジェリアにおけるポリオ根絶の為に2億6800万ドルを寄付してきました。ナイジェリアでは大きな成果を上げましたが、これで終わったわけではありません。いつまた、ナイジェリアにポリオウィルスが持ち込まれるか分かりません。その為に、これからも積極的な予防接種キャンペーンと、その広報を続けていきたいと現地のロータリアンは話しています。

そしてまだ、ポリオに苦しむ子供たちがパキスタンとアフガニスタンに大勢います。ナイジェリアでの経験が活かされ、一日も早くポリオウィルスが根絶されることを願うばかりです。

来月24日は世界ポリオデーです。そして11月には財団寄付のお願いもあろうかと思っておりますの

で、今日の話の頭の隅に置いておいて、その時には、寄付としてのご支援をお願いします。

## ● 同好会報告

### 👤 紫友会 隅田世話人

9月14日(土)、芸南カントリークラブにて7組参加者25名で第3回紫友会例会を開催いたしました。当日は午前中曇り空が広がり日差しをさえぎって来ていましたが、午後からは強い日差しが戻り進行渋滞と重なり身も心もお疲れになられた方も多かったのではないのでしょうか。

優勝はシニア優勝とともにOUT40 IN45 グロス85 HDCP14.4 ネット70.6で見事木本君が勝ち取られました。おめでとうございます。準優勝は香川(基)君、3位は松岡(輝)君でした。BB賞は初参加の大谷君、ベストグロス賞はグロス74で田原君でした。

次回例会は10月12日(土)に同じく芸南カントリークラブにて開催いたします。さらに11月9日(土)は3RC合同懇親ゴルフ大会を鷹ノ巣ゴルフクラブにて開催いたします。合同懇親ゴルフ大会は締切の関係上10月例会の組み合わせ表と同時にのご案内を発信いたしますのでご注意の上、奮ってご参加宜しく願いいたします。

## ● 会員記念日

### 📅 ご入会記念月おめでとうございます。

(5名)

山木君 (S55年) 日域君 (S55年)  
豊岡君 (H4年) 部谷君 (H28年)  
上野(彰)君 (H30年)

### 🌸 創業月おめでとうございます。

(4名)

日域君 (医)日域医院  
中山君 内外装飾㈱  
大地君 ANAクラウンプラザホテル広島  
藤田(千)君 ㈱藤田孔版

## ● 卓話予告

日時	テ マ
10/3(木)	強調プログラム (米山奨学委員会) 瀬崎 敏正 委員長

## ● スマイルボックス SAA 松田君

### 👤 松田君 (自主申告)

本日ボックスに、広島メープル法律事務所の勉強会の案内を配布させていただきました。

今回の勉強会のテーマは

- ・税務調査への対応
  - ・変形労働時間制
- です。
- 
- 無料ですので、是非ご出席ください。

### 👤 古本君 (自主申告・トリプル)

弊社が、設計・監理をさせていただいた鉄骨造3階建ての「オールファーマシータウン」がこの春、呉市に竣工いたしました。

1階は子育て用品や医療品も販売するヘルスコンビニエンスストア、2階は計測機器のタニタとコラボレーションした健康カフェやフィットネスコーナー・シャワールーム・健康測定コーナーを完備し、3階には小児科クリニックとレディースクリニックの診察施設も整った、健康ケア複合ビルです。そして9月2日、災害時の福祉避難所として呉市との協定が結ばれました。

「日常の健康ケアに加えて、非常時も地域貢献できる」プロジェクトに携われたことに対して嬉しく思います。

### 👤 紫友会

優勝はシニア優勝とともに木本君 (ダブル)。準優勝は香川(基)君、3位は松岡(輝)君、BB賞は大谷君、ベストグロス賞は田原君でした。

### 👤 荒谷君

荒谷建設コンサルタントさんが、「働き方改革優良事例」として広島商工会議所会報誌 (2019年8月号) で紹介されていました。

- ・従業員の思いを自由に発表するプレゼン大会で社内に刺激
- ・「働き方改革委員会」を設置し、ボトムアップで取り組みを推進
- ・ノー残業デーの日は、社長が巡回して意識の向上を図る

など、働き方改革を進められ、「女性の働き方プロジェクトチーム」を立ち上げ「女性が定年まで働き続けている会社」を目指されていることも特に注目されているそうです。

卓 話

「消費税が与えるインパクト」  
～キャッシュレス化による  
税務調査対策～

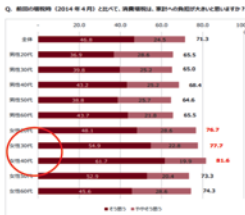


大谷 博昭君

消費税増税のインパクト

キャッシュレス化による税務調査対応(仕入税額控除注意点)

増税意識アンケート(増税意識)「実証」



女性20～40代の消費世代が、増税負担をシビアにとらえている。

家計への負担原因アンケート(増税意識)「実証」



『収入減少』が第1位

『ライフステージの変化(進学、就職、介護)』が第2位

30～40代女性は、育児教育にかかる負担を大きく意識している。

家計増税対策(増税意識)「実証」



増税対策1位は「自炊・内食」

20代・30代女性を中心に「節約」と「稼ぐ」意識が高まる

節約、後約のムードの高まり。

消費税増税への対策1位は「自炊・内食」、20代・30代女性を中心に「節約」と「稼ぐ」意識が高まる

年齢層	節約意識	稼ぐ意識
20代	68%	52%
30代	65%	50%
40代	62%	48%
50代	58%	45%
60代	55%	42%
70代	52%	40%

節約、後約のムードは、消費税9%増税時より高まっている。  
これは近年のデフレ経済に関連していると考えられる。

消費税増税のインパクト

- 2014年増税時の一時的な消費減少ではなく、長期的な節約傾向が確認され、生活必需品、外食産業での消費抑制が懸念される。
- 消費代請求や有給消化による現金売上、企業人件費の増加、個人生活費支出は、名目資金と実質資金の乖離がさらに増加させる。
- 製造、卸売は、原材料、加工費、運送コストの上により粗利率の減少、原価率上昇の対応が必要。
- 2014年は、円安に推移した企業、富裕層は企業内部留保ができた時代、実質資金も目減りが進んだ、今回の増税では、「物が高くなった」という悪感を感じる懸念がある。



強い企業＝労働力確保ができる企業

労働者の『稼ぐ』という意識が、どこに向かう！

会社と価値観が一致出来るか？ 残業代・権利の主張なのか？

- 労働環境
  - 雇用管理改善
  - 販売価格の検討
    - 小売金額、内容量の増減、在庫管理 など
  - 生産性の向上
    - 社内教育、IT化、業務効率化 など
  - 『賃金の向上』
    - 生産物、商品の特徴をさらに高める→ブランド化

仕入税額控除を受けるためには

課税仕入れの事実を記録した帳簿及び  
課税仕入れの事実を証する請求書等の  
両方の保存が必要となります。

(取引金額が3万円以上の場合)

消費税法特有の要件です

消費税仕入税額ができない場合  
(消費税が控除できない)

- ①領収書や請求書がない、不備の場合  
法人税や所得税は、領収請求書等の不備がある場合でも、客観的資料を参考に経費算入を認める場合がある。しかし、消費税の場合は、帳簿資料等の保存義務が、仕入税額控除の要件となっている。
- ②クレジットカードの明細書のみの場合  
クレジットカード明細書は、販売者が発行した明細ではないため、明細書だけの消費税控除はできません。

キャッシュレスの場合の対応

- 電子マネー ... 店頭でのレシートを必ず発行  
注意) 金額の入金は、経費ではありません
- スマホ決済 ... 店頭でのレシートを必ず発行
- クレジットカード ... 店頭でのレシートを必ず発行

広島西RC

検索

例会日・木曜日 12:30～13:30  
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島  
会長 斉藤 昭一  
幹事 加藤 博基

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78  
リーガロイヤルホテル広島13F  
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870  
E-mail: hwrc@godorc.gr.jp  
作成・会報雑誌・広報委員会